

第8回 市P連三行詩コンクール 入賞作品

◆ 会長賞 ◆

賞	作品	学校名	学年	発表名
会長賞	おれのだいすきなばあちゃん、 いつもげんきでいてほしい。 おとなになったらおれがまもるよ。	南小	1	こいずみ こうすけ
会長賞	「こはる」いもうとがうまれた こはるのあったかいおなかから しんぞうのおとがする	中丸小	1	しみずはると
会長賞	ドンドンドン♪ よぞらにひびけわたしのたいこ ーばんママにきいてほしい	下野谷小	1	太田來良
会長賞	ねる前は、ママのとり合い 今日ぼく	原小	2	ドラゴン
会長賞	きずなって目に見えないし形もない 心と心があくしゅする そういうものかな きずなって	川和東小	2	東 澄空
会長賞	入院してみんなに会えない夏休み 弟の電話の声に うれし泣き	桜岡小	2	遠矢 奏
会長賞	お母さんが言った 「自分の命よりぼくの方が大切」と だからぼくは長生きしてお母さんを喜ばせたい	山田小	2	鈴木千博
会長賞	ねたふりしてたら お兄ちゃんが頭をなでてくれた おきていること気づかれないうよう ぎゅっと目をつぶる	川上小	4	小林ひかり
会長賞	「大きい肉は父さんの」差し出す皿を父さんは ぼくのお皿と取りかえる。「大きくなるのはおまえだよ」	つづきの丘小	5	村瀬晴臣
会長賞	きゅうつさが心地良い。 おかえりポカポカほっとする。 ここが私の帰る場所。	中田中	2	川村采加
会長賞	ぼくも ともだちも いろんな障害とたたかっている みんながんばれ ぼくもがんばる	上菅田 特別支援	3	岡田温人
会長賞	日曜日、娘が朝食作る音 寝たふり寝たふり いい気持ち	川上小 保護者		いくみん
会長賞	障がいという個性の子供達 泣き笑いたった年月、 心優しく育ててくれてありがとう	南戸塚中 保護者		つくしゆう
会長賞	おねえちゃんの車椅子 軽々トランクに積んでくれるのは 十年前抱っこせがんだきみ	軽井沢中 保護者		山口悦子
会長賞	「僕の命を守ってください。」 星に願いを込めた息子の短冊。 大病したからこそ7歳でも感じる命の尊さ。	三ツ境小 保護者		高橋亜季
会長賞	言葉を持たない我が子 「あー」で分かる かあちゃんには分かる おなかすいた？あそんでほしい！	港南台ひの特別支援 学校 保護者		橋本静江

◆ 奨励賞 ◆

賞	作品	学校名	学年	発表名
奨励賞	はだかであまれたおとうと。 わたしもこうやってうまれたんだなあ。 いのちをたからものにしよう。	桜岡小	1	はやしななみ
奨励賞	四月に生まれた弟 いつも私の顔をじっと見る 私がお姉ちゃんだよ よろしくね	南山田小	2	滝本沙羅
奨励賞	昊志朗はおしゃべりだけど 言葉は上手にしゃべれない みんな分からないからぼくに聞く ぼくは分かるんだ	山田小	2	古海奏多郎
奨励賞	家族いっしょのぼんごはん お兄ちゃんが食べている時 ぼくが話せる大チャンス	鶴見小	4	三井大知
奨励賞	アドバイス 受けた時には嫌になる だけどね 後で気付くよ 優しさに パパ ママ いつもありがとう	平戸小	5	渡辺紗香
奨励賞	お兄ちゃんのきげんがいいと 家族みんなが楽しくなる 早く終わらないかな反抗期	川上小	6	小林羽衣
奨励賞	昨日は私が「ありがとう。」 今日は私に「ありがとう。」 ともだちって、いいよね。	東戸塚小	6	まな
奨励賞	サウナのような体育館 差し入れアイスと母の笑顔 頑張る力が湧いてくる	鶴見中	1	三井朝陽
奨励賞	ごめんねを言えると気持ちちはれる。 ありがとうと言うと心がつよくなる。	上菅田 特別支援	2	廣松愛香
奨励賞	三者面談「俺は親父みたいになりたいです」 普段 絶対言わないこと お父さん！ いい子に育っているねえ	戸塚高保護者		ハーシーズ
奨励賞	渋滞なんてなんのその 田舎の母への想い 帰省が最大のプレゼント	仲尾台中保護者		指原信一
奨励賞	孫の友達中三男子七人が 泊りに来た夏忘れない 溢れるばかりの生命（いのち）のまぶしさ	川上小保護者		横浜ばあば
奨励賞	おだやかに眠る父に 此の命をありがとう子の命をありがとう 話しかける線香守りの夜	中山中保護者		藤田真弓
奨励賞	参観日 黒板 母ちゃん 教科書と 目玉がキョロキョロ動いている きっと心も動いている	汲沢小保護者		板橋千浪